



梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター



遠藤 千春
リポーター

海外研修の代替地として久慈市で開催

福島県なみえ創成小中学校海外代替研修 12月26日～28日



初めてのスキーも
すぐに上達

浪江町教育委員会は、例年オーストラリアで行っている海外研修を、本年は久慈市で開催。なみえ創成小中学校の生徒5人が、岩手大学の留学生ら4人と一緒にライクラミングやスキーなどを体験。英語を交えながらさまざまなプログラムを行い、交流を楽しみました。

商品開発と販売にチャレンジ

久慈高等学校チャレンジショップ開催 1月7日～8日



新聞紙で作ったエコパックに商品を入れて渡す生徒ら

久慈高等学校2年36人は、久慈市民市場で地域の店とコラボし、その商品を販売するチャレンジショップを開店。タマシン・アレン先生が焼いていたクッキーを再現したクッキーや炭の粉末に木酢液を混ぜ、試行錯誤し完成させた消臭剤など、2日間にわたり販売しました。

小正月を学び楽しく交流

三代交流小正月行事 1月11日



ホールに設置されたミズキを6班に分かれて飾り付け

小久慈市民センターで小正月行事が行われ、小久慈小の子ども達57人が参加しました。小久慈老連役員と対面した子ども達は、小正月の由来を聞いて、ミズキにお餅等を飾り付け、マジックや参加者全員のピングゲームで景品をもらうなど楽しく交流しました。(大久保)

筆に思いを込めて

令和4年書き初め教室 1月10日



真剣な表情で筆をとります

やませ土風館で市内書道教室が、書初めイベントを開催。教室の受講生や外国人指導助手の皆さんが、新年の抱負や目標などを書きました。家族と参加した鈴木心結さんは「明るい」と書き「大変なことがあっても明るく、という気持ちを込めました」と笑顔で答えました。

恐竜イラストベンチを探そう

まちなかイラストベンチマップ 12月19日



まちなか散歩してみませんか

久慈商工会議所は、イラストベンチのまちなかマップを歴通路広場に設置しました。これは7月に除幕式を行った「おとうさんはウルトラマン」の絵本作家、宮西達也さんが描いたティラノサウルスのイラストベンチ10脚の設置場所が示され、憩いの場をお知らせしています。

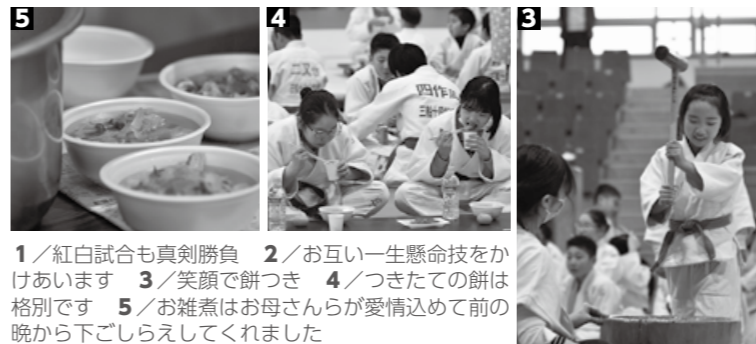
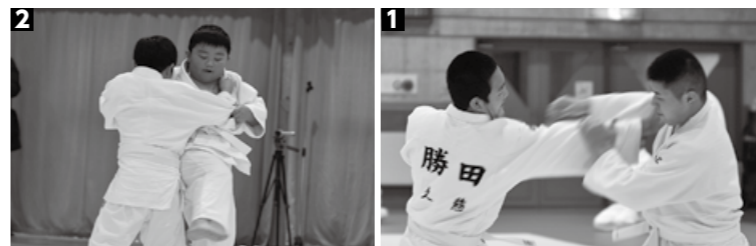
補助金活用し防犯灯更新

県企業局クリーンエネルギー導入支援事業 12月20日



LED防犯灯は従来の防犯灯と比べ省エネで電気量も削減できます

岩手県企業局クリーンエネルギー導入支援事業を活用し、久慈川沿いに設置する市所有の防犯灯47基を、LED防犯灯に更新しました。市は関係団体と連携し、夜間における安全性の確保、省エネルギーや環境保全意識向上を目的に、今後も防犯灯の更新を進めていきます。



1/紅白試合も真剣勝負 2/お互い一生懸命技をかけあいます 3/笑顔で餅つき 4/つきたての餅は格別です 5/お雑煮はお母さんが愛情込めて前の晩から下ごしらえしてくれました

English Camp

久慈市中高生海外派遣代替研修 1月5日～6日



英語で交流を深めました

市教育委員会は、海外派遣研修の代替として「久慈市 English Camp」を開催。市内中高生5人は、ALTから米国と豪国の文化や若者言葉などを学び、入国審査やレストランでの会話の疑似体験を含む研修を1泊2日のオールイングリッシュで受講しました。

楽しい冬休み行事

平山小児童ケーキ作り挑戦 1月5日



生地を楽しそうにカップに流し込む子どもたち

冬休みの放課後子ども教室で、平山小学校児童7名が夏井市民センターでカップケーキづくりに挑戦。講師の滝沢敦子さんの指導で焼きあがったケーキにはチョコレートなどで飾り付けをして完成。全ての作業を子どもだけで行ない、楽しい思い出となった一日でした。(梅沢)

まちのわだい

鏡開式で無病息災を願う

鏡開式 1月10日

三船十段記念館で、5日から行っている寒稽古の締めとして、新年の無病息災などを祈願する鏡開式が開かれ、道場に通う児童や生徒ら45人が参加しました。練習を行ったあとは紅白試合。真剣な表情で組み合い、汗を流しました。

恒例の餅つきは、ぎこちなさを見せながらも交替で実施。つきたてのお餅は、お汁粉やお雑煮などで出され、子どもたちは口いっぱい頬張り、何度もおかわりしました。

今年の抱負を、小学生キャプテン久慈小学校5年の大畑隼斗さんは「2月の岩手県スポーツ少年団柔道大会で優勝して、全国大会で勝ちたいです」と次の目標に向けて意気込みを語りました。

親子でフォトスタンドをつくろう

ものづくり体験教室 1月7日



技能士会が作り方を指導。丁寧に仕上げます

久慈地区技能士会は久慈地方産業まつりで実施していた「ものづくり体験教室」を、よむのすの多目的ホールで2年ぶりに開催。小学生の親子20組と、フォトスタンドを作製しました。中小路啓二会長は「この体験を通してものづくりに興味を持ってもらいたい」と話しました。

広場の遊具を整備

地域の憩いの場づくり 11月25日



遊具がきれいに整備されたふれあい広場

日吉町内会は、同町内にあるふれあい広場の遊具を整備。(一財)自治総合センターの宝くじ助成制度を活用しました。この制度は、宝くじの普及広報活動費を活用し、地域団体が行う活動を支援するものです。宝くじは地域のさまざまな活動に役立てられます。



小渡 正利
リポーター



森岩 航
リポーター